

施政方針を 問う

令和4年 第1回定例会 代表質問での質問・答弁【要旨】

各党派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。実際の質問は、自由民主党市議団、立憲・市民フォーラム、公明党、日本共産党国分寺市議団、無党派（国分寺・生活者ネットワーク）、無党派の順番で行われましたが、紙面の都合上このように掲載しています。



録画配信は
こちらから
(5月31日まで)

新型コロナウイルス対策を最優先に

1. コロナ対策について

小坂 オミクロン株により感染者数も急速に増えている。ワクチン接種やPCR検査における対応、事業者支援対策について伺う。

市長 コロナ対策については、最優先課題として今年度も取り組んでいく。2月17日時点で高齢者における3回目の接種は約52%が完了、64歳以下の方においても約5%が完了しており、順調に推移している。2年前はコロナの検査体制が脆弱だったが、4市共同のPCR検査所を設け、また、検査に向かうまでの移送事業も実施した。現在、市内で検査を受けられる場所も増えてきた。都の動向を注視しながら、医師会とも確認しながら、必要な連携や市民への情報提供を行なっていきたい。事業者支援については、スピード感を持って対策を行なっていきたい。こういった対策を打つにあたって、財政的な裏づけは非常に重要である。コロナの影響を加味した税収の推移を踏まえ、今回、財政調整基金を取り崩さなくて済む予算編成ができた。

2. デジタル化の推進について

小坂 今後の活用方法について伺う。

市長 試行段階だが、公共施設の予約システムやキャッシュレス決済など、市民の方々の利便性を考え、遅れることなく推進していきたい。

3. すべての人を大切にするまち宣言について

小坂 市では「すべての人を大切にするまち宣言」を制定。各年代に係る事業について伺う。

市長 宣言をした大きな理由としてコロナ感染下ということがあった。相手に対する思いやり、相手の身になって考えることが非常に重要であり、この考え方は全ての施策の中に根づいていかなければいけないと考える。高齢者施策として、肺炎球菌の予防接種における5年ごとの補助、介護老人保健施設すこやかににおける通所介護の受入れ人数の増員、高齢者向けオンライン講習会などの予算を計上した。子ども・若者施策としては、インクルーシブ公園の設置、学童保育所の整備、学級数確保のための増設などを推進している。また、心のバリアフリーということで、パートナーシップ制度も創設した。

4. 武蔵国分寺跡周辺整備について

小坂 国の史跡指定を受けてから100周年を迎える今年度、記念事業の開催が予定されている。

自由民主党市議団
小坂 みちよ



しかし、史跡の保存については、周辺住民の皆様のご理解とご協力によって守られており、一部土地への立入り及び画像利用に関して何らかの対応が必要と思われるが、いかがか。

市長 武蔵国分寺は、全国各地にある国分寺の中でも最大級と言われ、基壇整備等、着実に史跡の整備を進めてきた。100周年の今年、改めて市民の方、全国の方々に知っていただき、流行病や飢餓などの収束を願う場所であったことから、パワースポットの観点から訪れていただけたらと思う。

教育長 国史跡指定地の74%弱が公有化されており、そのほかは寺社の所有地あるいは民有地となっている。公有化された土地については、市が保存・管理の徹底を図っているが、それ以外の土地は、現所有者の方々のご理解とご協力をお願いしている。民有地の文化財公開については、引き続き所有者様のご理解が得られるよう努めていきたい。

コロナ禍の影響「孤立・孤独」対策に重点を

◆予算編成に際し政策の選択と集中はあるのか

市長 未曾有の危機的状況に人の心は荒むが、平穏に心の安寧を共有したい思いが強くなる。全体的にやるべきことを網羅しゼロベース予算の徹底、選択、集中、工夫した予算編成だ。

◆人事管理、職員の育成は?市の業務は会計年度任用職員抜きでは業務が回らないのが現状。メンタル面、ハラスメント問題など目配り気配りは重要。昨今、事務的ミス散見されるが。**市長** 事務的ミスは避けられない。人材育成、処遇改善取り組んでいる。ハラスメント発生は残念。委員会もあり安全管理しっかりやっていく。

◆財政規模、基金、公債費について就任当時の一般会計予算約380億円、令和4年度は約503億円と1.3倍だがその見解と基金（貯金）起債（借金）の現状は？**市長** コロナ対策等で国都の施策で極端に膨らむ要素あり。就任以降、地方債残高の減少、基金も倍増した。

◆コロナ感染し自宅療養中の市民への支援は

市長 2月17日現在自宅療養者895人。保健所につながりにくいための市の保健師による電話相談窓口の設置。パルスオキシメーター200個、

体温計28個貸し出し中。国分寺市医師会と連携しフォロー体制取っている。**◆コロナ禍の影響**により、医療介護のサービス抑制、受診控え、子どもへの影響など心配だ。市としての対応や考え方は。**教育長** マスク生活で表情が見えにくくコミュニケーションがとりにくい。子どもたち自身の戸惑いもあるがオンライン交流等創意工夫している。我慢だけではなく創意工夫する力も身につけ共に困難を乗り越えていきたい。

◆深刻な孤立・孤独問題周囲を巻き込む拡大自殺問題も心配。様々な活動が途絶えている今、意識的に市民活動ができるような対策や支援について力を入れるべき。**市長** 高齢者の孤立は深刻で厳しい状況、人間関係が希薄、ストレスフルな状態。可能な限り安全な方法で活動してほしい。施設もできるだけ開放し感染した際のリスクや責任問題も考え合わせて検討している。

◆ヤングケアラーの周知啓発と共に実態調査を

市長 SSW増員で発見し市内連携支援していく。

◆ゼロカーボンシティは取り組みの見通しあるのか？**市長** 見通しが立ったというより、宣言により実際の方策を立て実現するよう進める。

立憲・市民フォーラム
皆川 りうこ



◆スマート自治体への転換では、公共施設の予約を本予約までオンライン化できるように。申込用紙もダウンロード可能に改善し効率化せよ。

市長 意見を聞き最良な方法を考えていきたい。

◆パートナーシップ制度を進めていくためにも固定的役割分業の解消、男女平等の認識が必要。

市長 男女平等の実現と制度を併せて進める。

◆ファーストバースデー事業は虐待防止としても重要**市長** 子育ての孤立化を防ぐため一歳前後に直接連絡ができる等顔の見える関係を作る。

◆三小、十小の学童施設の新たな整備に際して両校とも保護者へは丁寧な説明を。**教育長** 良好な環境を整備する方向で検討し説明していく。

◆暫定恋ヶ窪公民館建設その後の検討は？市政方針に公民館の記載がなかったが。**教育長** 市民の学びの場として一層の充実していきたい。先が見通せる状況になったら検討していく。

◆野川整備これまで以上の取り組みを。**市長** 都にも強く訴えている。市民と共に進めていく。

「選ばれるまち・国分寺」の実現を！

木村 私的一般質問がきっかけとなり昨年12月に多摩地区自治体で初の「すべての人を大切にするまち宣言」が制定されたが、制定後の反響と今後の市政に活かしていくための展望は。

市長 テレビ・新聞等の報道で大きな反響をいただき、市民からも大変評価を頂いている。今後は子どもから高齢者まで、また障害者や外国の方など、今回の施政方針に掲げたほとんどの

施策に広くこの宣言を反映していく。

木村 持続可能な行財政運営を実現するには「住み続けたいまち」だけでなく「選ばれるまち」の視点が重要だ。そのための将来像は。

市長 今回の予算は民生費が約半分だ。持続可能な財政運営を踏まえ高齢者や子ども施策など全体に目配りしながら街の魅力も発信していく。**木村** その魅力発信の一つに武蔵国分寺跡史跡

無党派
木村 徳



指定100周年がある。単年度事業だけでなく、継続的に発信できる日本遺産認定の再挑戦を。**教育長** 基本構想策定等のための検討を進める。**市長** 令和四年度をスタートとして伝統文化を充実させ、守っていく。